

# 続・極私的市民運動の記録

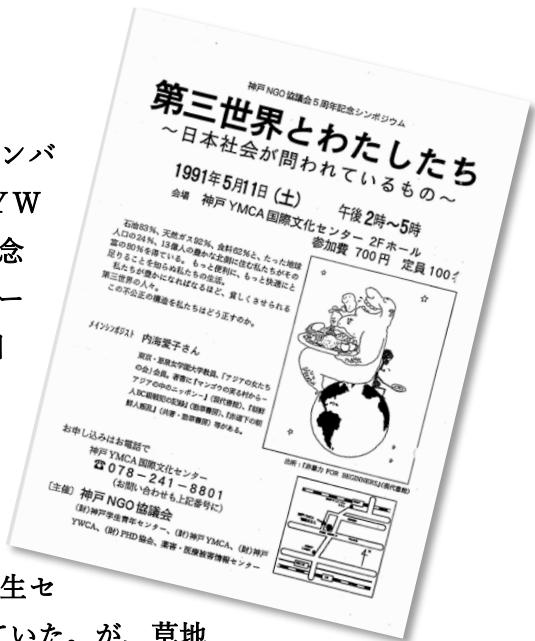
## <その6>神戸NGO協議会

この会は、今もある。メンバーは、神戸YMCA、神戸YWCA、PHD協会、賀川紀念館、神戸学生青年センターだ。年に三、四回、持ち回りで例会を開いている。

1986年、草地賢一さんの呼びかけでスタートした。当時私は、NGOと言えば国際協力NGOで学生センターは不向きではと思っていた。が、草地さんが学生センターこそNGOだといわれた。そして、関西NGO協議会にも加盟した。私は一時期、代表をつとめたこともある。

関西NGO協議会のまねをして?、神戸NGO協議会を作ることになった。神戸NGO協議会は、だいたい、キリスト教関係団体で有給の職員がいる団体のその有給職員の交流会的な色彩があったのではないかと思う。

NGOへの草地さんのこだわりは半端なものではなかった。N



GOは、Non-Governmental Organization。G（政府、行政）とは違うことが大切だと。阪神淡路大震災後に、外国人救援ネットができるとき、名称を「NGO神戸外国人救援ネット」とNGOをつけることを主張したのも草地さんだ。2022年、救援ネットが法人化するとき私は、「NPO 法人 NGO神戸外国人救援ネット」となるとおかしいのでNGOを削除しようと言った。が、草地さんの思いを引きつごうという意見が多数派となりNGOを残すことになった。

神戸NGO協議会には、J O C S 神戸、薬害センター（スモンの会）、基督教婦人矯風会神戸支部、臨済アジアセンター（A R C K）、エマウス、カトリック社会活動センターが加盟していた時期もある。

事務局は、当初P H D協会、その後学生センター、そしてまたP H D協会。当初から現在まで、独自の会計をもたず、コピー代郵送料等は、例会担当団体が負担している。代表は、初代草地賢一、二代目飛田あと特に代表はなく、代表もいうなれば持ち回りだ。

1990年に始まった「ゴドウィン裁判」も、関西在住の弁護士の依頼を受け、神戸NGO協議会が原告団を引き受けるという形だった（このあたりあいまい）。

阪神淡路大震災ののち「阪神大震災地元NGO救援連絡会議（代表・草地賢一）」が作られたが、それは、神戸NGO協議会が母体となって作られた。私はそのことを事前に知らず、カーラジオで草地さんが話しているのを初めて聞いた。でもそんなことはどうでもいい。

一九九一年〇月、神戸Y M C Aで五周年記念に集会を開いた。時々にオープンセミナー的なことはしていたが、大々的な集会は、これが最初で最後？。

神戸N G O協議会、当初は、神戸N G O連絡会であったが、一九九一年ごろに、神戸N G O「協議会」と改められたようだ。

さらに、このころの、以下のような「神戸N G O協議会規約」が残っている。が、私にはまったく記憶がない。なにか事務的な書類上の問題だけで作られたのかもしれない。

## **神戸N G O協議会規約**

### **第1条 名称**

本会の名称を神戸N G O協議会とする。

### **第2条 連絡先**

本会の事務局は(財) P H D協会(神戸市中央区元町通5丁目4-3-202)におく。

### **第3条 目的**

本会は、加盟N G O間の相互交流を促進し、もって第3世界との協力活動を推進する。

### **第4条 組織**

本会は、その目的に賛同する神戸市およびその周辺に位置するN G Oによって構成する。

### **第5条 事業**

第3条に掲げる目的達成のための諸活動を行う。

### **附則**

1. 入会・事業・その他会の運営については例会で決める。

この規約、事務的書類上のものと思っていたが、2023年4月27日に改訂されている。そして、その時点で、事務局はPHD協会、「加盟NGOは、賀川記念館、神戸学生青年センター、神戸YMCA、神戸YWCA、PHD協会（50音順）」とある。

また一九九二年一月二二日、神戸市長、県知事への熱帯林保全に関する要望書を提出している。が、あとにも先にも、神戸NGO協議会として要望書をだしたことがない？



以下の記録は、二〇一七年六月の例会で、私がレポートしたものに、後日、松田道子さん（当時神戸YMCA）、小野歩さん（賀川記念館）、坂西卓郎さん（PHD協会）が補足してくれたものだ。けっこう、幅広いテーマで報告がされている。日付、会場、内容、報告者など。

<1986年>

- ・ 02/24 第1回例会、YWCA、神戸JOCsとは？（亀田正巳）
- ・ 04/03 学生センター？、学生センターの活動（飛田）
- ・ 05/08 PHD協会、PHD協会の活動（草地賢一）
- ・ 07/09 YMCA、神戸NGO大学について（草地賢一）
- ・ 09/04 どこかで、なにかを、したはずだ

<1987年>

- ・ 04/30 YMCA、神戸NGO連絡会のふりかえりと取り上げ

## るべき論点（Y M C A 南）

- ・ 06/16 どこかで、なにかを？
- ・ 06/16？ 神戸N G O勉強会
- ・ 10/15 Y W C A、テーマ不明
- ・ <1988年>
- ・ 06/20 神戸Y W C A、Y W C Aにおける国際事業、活動について、前田圭子
- ・ 07/09 学生センター、学生センターの国際事業について（飛田）、薬害・医療被害情報センターの活動（水間典昭）
- ・ 09/01 (9/13説もあり) P H D協会、活動報告、P H D協会（藤野達也）、神戸アムネスティ（古川量巳）
- ・ 11/07 Y W C A、途上国の保健衛生問題等（フィリピン大学医学部助教授・シンドロ・ヒア）

## <1989年>

- ・ 01/12 Y M C A、ODAについて（Y W C A・藤原牧子）
- ・ 05/\*\* P H D協会、ODAについて
- ・ 07/06 学生センター、臨済アジアセンターの活動（野田慈紹）
- ・ 09/13 Y M C A、模擬授業「フィリピンバナナ」（大津和子）
- ・ 11/15 薬害センター、1) アジア民際フォーラム参加者の感想、2) 神戸N G O連絡会の今後のあり方について（水間典昭）

## <1990年>

- ・ 01/25 学生センター、山野繁子氏（N C Cアジア資料センター）講演会に合流
- ・ 03/13 どこかな？、「熱帯雨林を考える会」に合流
- ・ 05/10 Y W C A、1) N C Cフィリピンツアー報告（寺内真

子)、2) ジャーナリストのための第3世界ツアーレポート (草地賢一)

- ・ 07/23 P H D協会、ツーリズムについての勉強会①
- ・ 09/05 薬害センター (新開地)、日本政府のODAの問題点など (水間典昭)
- ・ 11/08 YMCA、『第3世界の観光問題』 (N C Cキリスト教アジア資料センター発行) について (中尾秀一)

<1991年>

- ・ 01/17 学生センター、神戸NGOの「これまで」と「これから」 (飛田)
- ・ 03/01 Y W C A、5周年記念事業について (記念講演、内海愛子)
- ・ 04/05 P H D協会、神戸NGO協議会5周年記念事業について (この時から連絡会が協議会に?)
- ・ 5/11 神戸YMCA、5周年記念講演会、内海愛子
- ・ 11/21 学生センター、在日外国人と生活保護 (飛田)

<1992年>

- ・ 06/24 P H D協会、地球サミット参加報告 (前田圭子)

<1993年>

- ・ 1/17-18 神戸海員会館、一泊研修会、フィリピンでの経験から (青木理恵子)
- ・ 03/11 学生センター、サンタマリア号の神戸ハーバーランド展示をめぐって (原田浩一)
- ・ 05/13 Y W C A、住民運動から見えてくる神戸市—神戸の光と影 (中田作成)

- ・ 10/07 P HD協会、アジアの現状と課題（草地賢一）

- ・ 12/02 学生センター、イギリス研修報告（山本達士）

<1994年>

- ・ 02/10 YMCA、神戸国際協力センターの紹介（竹田孝喜）

- ・ 02/21 学生センター、わたしの出会った南太平洋の女たち（ささべまり、コメント・ロニー・アレキサンダー）神戸NGO協議会主催の集会

- ・ 06/23 YWCA、ハンサ会の活動（稻田純子）

- ・ 09/08 晓光会神戸支部エマウス友の会、日本リサイクル運動市民の会の横瀬恒人さんを囲んで

- ・ 11/10 YMCA、アジア保育交流会の紹介（箕浦志保）

<1995年>

- ・ 01/19 学生センター、1) 外国人労働者問題について（元神戸市のケースワーカー、飛田）、2)「国連社会開発サミット」と日本のNGO（草加賢一）※この案内が残っているが 1/17 阪神淡路大震災で流れていることでしょう。

- ・ 07/13 または 07/14 に学生センターで1) ゴドワイン裁判、2) 被災外国人の治療費問題、3) 阪神淡路大震災以降の各団体の取り組みをテーマに開かれたようだ。

<1996年>

- ・ 02/28 YWCA、インドネシアとフィリピンのNGOネットワークについて（榎本まな）

- ・ 05/10 YMCA、1) 阪神大震災地元NGO救援連絡会議の一年について（草地賢一）、2) 薬害エイズの責任を問う（水間典昭）

- ・ 09/13 P HD協会、アジアの村を訪ねて（P HD協会）

<1997年>

- ・ 06/19 YWCA、アジア・パシフィック2000（ポストハビタットII）参加報告（青木茂幸、須川恵子）
- ・ 09/03 学生センター、1) 閉鎖性海域の問題（草地賢一）、2) 神戸NGO協議会の持ち方について
- ・ 11/21 薬害センター、震災後の取り組み（村井雅清）

<1998年>

- ・ 01/21 YMCA、国際協力の理論と実践のはざまで（伊藤公男）
- ・ 03/25 YWCA、カンボジア・パプアニューギニア訪問報告（草地賢一） ※この日、決まったこと（5/19 例会案内のハガキより）、1.) 当協議会代表の草地さんがP HD協会を退職され姫路工業大学の教授になられたので、「顧問」になっていたいただき、代表を飛田（学生センター）にする。また、神戸NGO協議会の連絡先をP HD協会から神戸学生青年センターに変更する。2.) 例会は、原則的に奇数月の第3火曜日とする。今年は、7/21（P HD協会）、9/22（YWCA）、11/17（YMCA）の予定。
- ・ 05/19 神戸学生青年センター／テーマ ①「珍島海割れツアーフ」飛田 ②「電磁波」のとりくみ 山本達士 ③情報交換、ほか
- ・ 09/22 YWCA、パレスチナ難民等の女性に対する保健衛生プロジェクト派遣報告（香川梨絵）※9/22 開催予定の例会が台風のためこの日11/17になった。
- ・ 11/17 P HD協会、ローランス・ティラー氏（英セリーオー

ク大学) のワークショップの様子など

<1999年>

- ・ 01/19 YMCA、災害救援活動とストレスマネージメント  
(大江浩)
- ・ 03/16 学生センター、地球温暖化防止京都会議、その後 (山本達士)
- ・ 05/18 PHD協会、フィリピンの農村にて (小松みち)
- ・ 07/13 エマウス友の会、エマウスのフィリピンストリートチルドレン支援運動 (吉川好子)
- ・ 09/21 YWCA、「日本住宅会議海外視察旅行参加」報告  
(寺内真子)

<2000年>

- ・ 02/17 学生センター、兵庫県有機農業研究会の活動 (赤城節子)
- ・ 04/19 PHD協会、4名の研修生のスライド等で紹介
- ・ 06/21 YWCA、神戸チャイルドラインと子どもの人権センター (谷口なおみ)
- ・ 09/20 YMCA、神戸YMCAホームヘルパー派遣における現状と課題 (岩井義也、塚野節子)
- ・ 11/15 学生センター、いまODAを考える (神田浩史)

<2001年>

- ・ 03/21 PHD協会、第3回ネットワークNGO全国フォーラム「NGOどまんなか会議」11/24-25 報告
- ・ 05/09 学生センター、学生センター日本語サロンの活動 (中野由貴)

- ・ 07/18 YMCA、1)「災害・子どもたち・心のケア」(上映と大江浩)、2) 北朝鮮訪問レポート(飛田)
- ・ 10/17 YWCA、ニューヨークでの事件～現代のアメリカの報復攻撃に対する各団体の活動報告など

<2002年>

- ・ 01/21 PHD協会、今年の活動についての協議
- ・ 03/13 学生センター、NGO神戸外国人救援ネットの活動(間野静雄)、終了後大江浩さんの壮行会
- ・ 07/01 YWCA、各団体からの報告
- ・ 09/20 カトリック社会活動神戸センター、同センターの活動(諏訪神父、宇根豊)
- ・ 11/15 YWCA、アメリカにおけるDV被害者のシェルター見学ツアー報告(寺内真子)

<2003年>

- ・ 01/24 YMCA、エイズ国際会議プレイベント・プレカップ神戸2002からの報告(遠藤浩)
- ・ 03/28 学生センター、1) イラン戦争へのとりくみ(YMCA、YWCA)、2) JICA学生へのNGO紹介のための集会について(PHD協会)
- ・ 06/05 PHD協会、ネパール出張報告(古本妃留美、藤野達也)

<2004年>

- ・ 03/25 PHD協会、タイカレン出張報告(藤野達也)

<2005年>

- ・ 01/19 YMCA、1) YMCA震災10年関連&スマトラ島沖

地震レポート、2) YMCAボランティアフィリピン研修レポート（葉名利栄子）

- ・ 05/11 学生センター、戦後 50 年をめぐる動きについて（飛田）
- ・ 09/07 P HD協会、1) ビルマツアー報告、2) インドネシアツアー報告
- ・ 11/09 YMCA、アジア太平洋YMCA防災・減災ワークシヨップ参加レポート（遠藤浩）

<2006年>

- ・ ※記録なし？？？

<2007年>

- ・ 04/04 学生センター、山陰線と朝鮮人フィールドワークレポート（飛田）
- ・ 06/21 P HD協会、各団体の活動ネットワークについて

<2008年>

- ・ 05/28 YMCA 神戸NGO協議会の歴史を学ぶ（藤野達也／飛田）
- ・ 07/07 P HD協会 1) ビルマのその後（川原桂）、2) 国際協力NGO会の動き（藤野達也）
- ・ 09/24 YWCA 反サミット参加報告 洞爺湖サミットをデモ隊の視点からみて（鍋谷美子）
- ・ 12/17 学生センター 「神戸港 平和の碑」建立までの糺余曲折について（飛田）
- ・ <2009年>
- ・ 02/23 YMCA JICA青年海外協力隊として参加して

(細見浩子)

- ・ 05/27 P H D協会 各団体の新年度の抱負、課題を共有
- ・ 08/31 Y W C A 主に改定入管法について
- ・ 10/28 学生センター 神戸・南京をむすぶ会・第十三次訪中団 記録ビデオ（湯本雅典製作）上映他

<2010年>

- ・ 01/12 Y M C A 神戸Y M C A被災地児童招待キャンプ（台風9号兵庫県西・北部佐用町）の報告
- ・ 03/09 P H D協会 研修生の活動報告
- ・ 05/20 学生センター 中央アジアのコリアンを訪ねる旅レポート（飛田）
- ・ 07/07 Y W C A 日本語を母語としない子どもたちを対象とした「学校に入るための日本語」クラスから見えてくること（松田公平）
- ・ 10/18 Y M C A ～エコロジーシアター「天と浮舟」とLink・森と水と人をつなぐ会の活動報告～（木村茂）

<2011年>

- ・ 03/15 学生センター 公益法人改革にもの申す（飛田）
- ・ 05/11 Y W C A 被災地報告（福島・宮城）
- ・ 07/11 Y M C A 東日本大震災支援活動の報告と共有
- ・ 09/14 P H D協会 スマトラツアーレポート「ラマダンを初体験」
- ・ 12/14 学生センター 各団体情報共有

<2012年>

- ・ 03/01 Y W C A 世界Y W C A総会報告（住田サーラ）
- ・ 05/23 Y M C A 第29回神戸Y M C A タイワークキャンプ

### 実施報告（水野宏明）

- ・ 07/11 P H D協会 NGO相談員の連携の可能性について
- ・ 09/19 学生センター 「香港と日本—香港市民が尖閣列島上陸を前後して?、神戸・南京をむすぶ会フィールドワークで訪問して—」（飛田）
- ・ 12/05 Y W C A 地域の外国人支援としての日本語教育

<2013年>

- ・ 02/25 Y M C A 「福島県天栄村の取り組み」（天栄むすびや／天栄村観光協会事務局 義元みか）
- ・ 06/03 P H D協会 「第31期研修生紹介」（ミャンマー、ネパール、インドネシアの研修生の村の様子等）
- ・ 09/30 学生センター 「神戸 平和マップ」を作成して（小城智子）
- ・ 11/29 Y W C A 神戸Y W C A被災者支援プロジェクト（西本玲子）

<2014年>

- ・ 02/24 Y M C A 神戸Y M C A タイワークキャンプ30年を振り返って（松田道子）
- ・ 06/02 P H D協会 「第32期研修生紹介」（ミャンマー、ネパール、インドネシア）
- ・ 09/24 学生センター 「無錫・南京・上海を訪ねて」（宮内陽子）
- ・ 11/28 Y W C A 神戸Y W C A分室の活動（大江雅子）

<2015年>

- ・ 02/18 Y M C A 「中国・台湾の日本語学習者が日本に求め

るもの」(王愛華)

- ・ 05/20 PHD協会 「国際協力NGOの実態」～労務面やファンドレイジングなど～(坂西卓郎)
- ・ 09/09 学生センター 「学生センターと朝鮮史セミナー」(飛田)
- ・ 11/26 YWCA 「神戸YWCAの『地域の日本語』教育について」(原田雅子)

<2016年>

- ・ 06/02 賀川記念館 「賀川記念館の活動」(馬場一郎)
- ・ 09/15 YMCA 「神戸YMCAの国際とユースエンパワメントの理解」(中道愛子)
- ・ 11/30 学生センター 「神戸電鉄敷設工事と朝鮮人労働者」(飛田)

<2017年>

- ・ 02/03 YWCA 「神戸YWCAの会員活動について(分室活動を中心に)」(西本玲子)
- ・ 06/06 PHD協会 「神戸NGO協議会の歴史」(飛田)

<2018年>

- ・ 02/05 学生センター 「『明治産業革命遺産』と軍艦島・・・」(飛田)
- ・ 05/08 YWCA 「フェスタ in 京都での日本YWCAプレゼンテーションの分かち合い」(西本玲子)
- ・ 10/01 PHD協会 「SDGs の現状と 36 期研修生紹介」(坂西卓郎)
- ・ 11/26 イエス団 「賀川記念館 隣保事業」(藤井)

<2019年>

- ・ 02/21 YMCA 「YMCA地球市民育成プログラムについて」(橋本唯)
- ・ 04/22 学生センター 「六甲奨学基金「古本市」、その功罪？」
- ・ 09/30 YWCA 「神戸YWCA日本語事業 2019年夏の事業報告」(原田雅子)

<2020年>

- ・ 02/05 PHD協会 「PHD協会新事業 難民シェアハウス及び事務所移転」(坂西卓郎)
- ・ 05/13 学生センター 「コロナ禍における執筆活動について」(飛田)
- ・ 11/27 YMCA 「灘を愛する"naddist"慈憲一さんの地域活動から学ぶもの」(慈憲一さん)

<2021～2022年>

- ・ 新型コロナウイルス感染症禍で例会開催せず

<2023年>

- ・ 04/27 イエス団 「賀川記念館のコロナ禍での色々」(小野歩)
- ・ 07/20 YWCA 「市営 HAT 神戸・灘の浜住宅 8 番館南集会所「なだのはまエイト」(コロナのため延期)

<2024年>

- ・ 12/11 PHD 協会 「シェアハウス「みんなのいえ」見学&説明」(坂西卓郎)

<2025年>

- ・ 04/18 学生センター「神戸学生青年センター紹介、新センター見学」(朴淳用)
- ・ 08/23 神戸 YMCA 「関西 NGO 協議会から見える NGO を取り巻く現状について」(関西 NGO 協議会栗田さん)

### ■あとがき■

このシリーズ「続・極私的市民運動の記録」、<その6>として神戸NGO協議会について書きました。阪神淡路大震災から三〇年の今年、新聞社などから地元NGO救援連絡会のこと、草地賢一さんのことを見かれることが度々ありました。この質問に答えるためにも必要かと思って書いた次第です。不充分な記録です。補充/訂正等をよろしくお願ひします。

二〇二五年一〇月一五日 飛田雄一

---

飛田雄一「続・極私的市民運動の記録」

<その6>神戸NGO協議会

---

2025年10月20日発行

執筆・編集・印刷・発行 飛田 (ひだ ゆういち)

〒657-0011 神戸市灘区鶴甲 4-3-18-205

e-mail hida@ksyc.jp

---